

公表

事業所における自己評価結果

事業所名	niconico箱崎		公表日		2026年5月22日	
	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点	
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	7		広々としたプレイルームを確保しており、利用定員に対して十分なスペースを確保し、多様な支援が提供できる環境となっています	
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	4	3	・基準より多く配置している	・足りていない ・見直しができると思う（職員が溢れる時間、やりないと感じる時間がある）
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	3	4	・右記内容に関してできる限りフラットにし、対応済	・床の配管が突起しており、危険
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	6	1	・毎日清掃を徹底している ・右記に関して収納ボックスを複数購入し、対応済	・収納が少なく物が散乱している
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	6	1	・学習室とプレイルームを分けており、静養室も完備しています。 ・右記に関して調光ライトを導入し対応済	・静養室が暗くて児童が入ろうとしない
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	4	3		・最近始めた ・職員によってバラつきがある（一部の職員しかできていない）
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	5	2		開所後初めて保護者評価を実施したため、いただいたご意見を踏まえ、職員間で共有しながら今後の業務改善につなげてまいります
	8	職員の意見を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	3	4		・意見を伝えても通ることがほほえない ・会議はしているが全員把握ができていない
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	0	7		今後導入を検討してまいります
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	3	4	外部研修の受講は原則会社負担としており、職員が必要に応じて加筆・修正を行うなど、こどもの最善の利益を考慮した支援計画の検討を行っています。	周知不足なので、再周知を行うとともに研修システムの導入も行います
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	7	0	ホームページにて公表を行っております。	
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	4	3		職員によりバラつきがある
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	5	2	原案作成後、職員へ共有し、意見交換を行いながら必要に応じて加筆・修正を行うなど、こどもの最善の利益を考慮した支援計画の検討を行っています。	・共通票いまで達していない ・会議内容が反映されているか確認できていない ・児発管が子どもと関わる時間が少ない
	14	放課後等デイサービス計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	6	1	児童の支援に対して週1回会議を行い、支援の方向性の確認を行なっています	共有はしているが、計画に沿っているかわからない
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	3	4		
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	5	2		
	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	6	1	月に1回、職員全員で活動案を持ち寄り、活動の目的やねらいを確認しながらチームで立案しています	
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	6	1	週ごとに活動プログラムの見直し・変更を行い、内容が固定化しないよう工夫しています	
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	6	1		
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	4	3	右記に関し、朝礼時に確認共有を行うようにします	連携が取れていない。情報共有不足
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	4	3	・原則当日中に振り返りを行い、勤務時間の都合でできない場合は翌日に対応しています。	・共有できていないこともある
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	6	1	支援記録の入力時に内容を詳細に記載するよう心がけ、支援の振り返りや改善につなげている。	記録を取るのみにしている人もいる

関係機関や保護者との連携	23	定期的モニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	6	1		
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせず支援を行っているか。	5	2		
	25	子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	6	1	余暇時間等を含め、自己決定を促しています	・環境設定等完璧ではないが、声掛けもやっている。 ・そこまでできていない気がする
	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	6	1		
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	5	2	関係機関と連携した支援体制の構築に努めており、必要に応じて関係機関と情報共有や連携を行っています。また、少しでも気になることがあれば協力医療機関へ相談し、専門的な意見を踏まえた支援に努めています。	よくわからない
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	6	1	学校へ定期的に連絡を行い、下校時刻や送迎に関する確認を行うなど、情報共有および連絡調整を適切に行っています	
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	1	6		よくわからない
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	0	7		令和7年開所のため現時点で実績はありませんが、今後、利用児童の進路に応じて関係機関へ支援内容等の情報提供を行い、円滑な移行につなげてまいります。
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	0	7		
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	0	7		現在は実施しておりませんが、児童の状況や安全面に配慮しながら、後は地域との関わりを持つ機会の創出について検討してまいります。
33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	0	7			
34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	6	1	送迎時に利用時の様子や課題等を丁寧に共有するとともに、保護者からの意見や家庭での様子も把握し、共通理解を深められるよう工夫しています	全員とは言い難い	
35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	0	7		現状できていないため、今年度整備していきます。	
保護者への説明等	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	5	2		よくわからない。できているから特に指摘がないと思う。
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点も踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	6	1		
	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	7	0		
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	5	2	年に2回の面談を実施しています	
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2	5		・保護者のニーズを把握した上で、保護者同士やきょうだい同士の交流機会の創出について、無理のない範囲で検討してまいります。 ・箱崎では開催できていない
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	3	4		・適切にできていると思えない ・迅速な対応にはなっていない
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	7	0	インスタグラムで活動や外出レクリエーションの様子を公開しています	
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	5	2	鍵付きキャビネットで管理しています	・付箋やノートを使用していることが多いので、不十分だと思う。（職員室に落としていることがある）
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	6	1	文面だけではなく写真も活用しています	
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	1	6		安全面や個人情報への配慮を優先しながら、地域住民との関わりを持つ機会の創出など、地域に開かれた事業運営について検討してまいります。

非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	5	2		家族への周知が不足している
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	5	2		避難訓練等はやっているが、防災備蓄の把握ができていない人もいると思う
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	6	1		
	49	食物アレルギーのあることについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	5	2		情報共有は行っているが、医師の指示内容の再確認や職員間での理解の統一をより徹底していく必要がある。
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	5	2		
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	4	3		家族周知が不足していると思う
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	4	3		・再発防止の会議がない ・細かいヒヤリハットが挙げられていない
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	5	2		
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	6	1		